



松本市海外姉妹・友好都市紹介パネル写真展を開催



△パネル写真展の様子



12月18日(金)から27日(日)の10日間、イオンモール松本風庭1階にて松本市が姉妹・友好都市提携する4都市(アメリカ・ソルトレークシティ、ネパール・カトマンズ市、中国・廊坊市、スイス・グリンデルワルト村)を紹介するパネル写真展を開催しました。今年是中国・廊坊市と友好都市提携25周年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、公式訪問団の派遣・受入は延期となりました。そのため、今回のパネル写真展に合わせ、中国廊坊市政府(外事弁公室)に依頼し、記念パンフレット・絵はがきをご提供いただきました。また、デザインカレンダー、ソルトレークシティ姉妹提携委員会作成の記念ノートも合わせて設置しました。

小さなお子さんからご年配の方まで多くの方にご覧いただきました。

Check

3月3日(水)から3月25日(木)まで松本市役所本庁舎-東庁舎連絡通路(本庁舎3階)にて、パネル写真展を開催しました。今後も色々な場所を巡回し、松本市が提携を結ぶ4つの姉妹・友好都市を多くの方に広めていきます。是非、開催の際にはお立ち寄りください。



葫蘆島市(ころとうし)から医療用マスクの寄贈

6月8日(月)、中国遼寧省葫蘆島市から新型コロナウイルス感染症対策医療用マスク2万枚を寄贈いただきました。

マスクが入った段ボールには、中国語で漢詩(▽㊦㊧の写真)が書かれており、心温まる思いが伝わってきました。

葫蘆島市 王 力威(ワン・リーウェイ)市長からは親書を預かり、信州葫蘆島友の会の会長らが代わりに贈呈を行いました。対応した嵯峨副市長は「貴重なマスクで感謝している。大切にしたい」と述べました。

葫蘆島市とは、信州葫蘆島友の会という長野県内有志で構成される団体が、民間レベルでの友好交流を40年近く行っています。



△嵯峨副市長にマスクを手渡す上條会長

(2021.3.1時点)

Data 各姉妹・友好都市の新型コロナウイルス感染の状況

アメリカ・ソルトレークシティ
人口 約20万人

◎ソルトレーク郡人口約103万人に対する数値

感染者 約14万人
死亡者 812人

※統計データCORONAVIRUS.UTAHより

ネパール・カトマンズ市
人口 約170万人

感染者 約10万人
死亡者 505人

※統計データKATHMANDU POSTより

中国・廊坊市
人口 約492万人

感染者 33人
死亡者 0人

※統計データVOICEBAIDU.COMより

スイス・グリンデルワルト村
人口 約4,000人

◎ベルン州 人口約101万人に対する数値

感染者 約5万人
死亡者 1,024人

※統計データBESONDERE-LAGESITESより

～漢詩～



『千里同好 共克时艰』

遠く離れていても、心が繋がっている。
共にこの困難を乗り越える。



『相望衣带水 春风见故人』

中国と日本は隣接した国同士である。春風が吹いてくるたびに古い友人に会ったような気がする。

(裏面に続く⇒)

社会貢献者表彰を受賞



11月30日(月)、本会団体会員の(特非)松本ヒマラヤ友好会(鈴木雅則理事長)が都内にて(公社)社会貢献支援団体の第55回社会貢献者表彰を受賞しました。

同財団は、さまざまな分野で功績を挙げている個人や団体を表彰・支援しており、「現地を支援しながら、両市民の相互理解や親善交流を続けている点」が評価されました。

同会は松本市とカトマンズ市が姉妹都市提携を結んで以来、民間訪問団の派遣や紹介講座、写真展を行い交流を深めている。

また、シェルパ村のクムジュンに学生寮を建設、奨学基金の設立・支給といった支援も行っている。



△式典の様子：財団HPより引用
(㊤ 鈴木理事長(本会カトマンズ部会長))

～本会会員(特非)松本ヒマラヤ友好会・カトマンズ部会連携事業～

ネパール講座を実施

11月21日(土)、松本ヒマラヤ友好会活動記念館にて、ネパール・カトマンズへの理解を深める講座が開催されました。

チェコ駐日特命全権大使が松本市長を表敬

令和3年3月15日(月)、チェコ駐日特命全権大使 マルチン・トムチョ閣下が大使交代に伴い、松本市を訪れ、臥雲市長を表敬しました。

表敬の前には、チェコ・リトミシュル市(大使代代表彰)からスメタナ・リトミシュル会(本会特別団体会員)久保田会長に市の最高賞である「ラシェック市長賞」が贈られました。

大使は「両国の友好のモザイクの中で、重要な一点を担い続けてくれたことに感謝する。」と話しました。また、久保田会長は「望外の喜び。会のメンバーがもらったと思っている。さらに一生懸命活動して行けたら」と今後の更なる交流に意欲的な様子でした。

チェコと日本外交交流100周年記念 ロールアップバナー巡回展が開催



△美術館展示の様子

11月6日(金)から15日(日)までの10日間、駐日チェコ大使館主催の記念展がスメタナ・リトミシュル会(本会特別団体会員)協力の元、松本市美術館にて開催されました。

チェコと日本は令和2年に外交100周年を迎え、両国では様々な記念事業を実施しており、今回の展示は全国巡回展事業として松本市美術館で行われました。

同美術館では、チェコ出身の芸術家・ミュシャの作品展示会も開催されており、チェコへの関心を寄せるきっかけとなるイベントでした。



△歓談する大使と市長、㊤ 久保田会長ご夫妻

令和3年度事業

令和2年(2020年)は、新型コロナウイルス感染拡大のため、事業の多くが延期・中止となりました。令和3年(2021年)は、一刻も早くコロナが終息し、各都市との記念事業等の人と人が親交を深める事業が実施できることを切に願うばかりです。実施にあたっては、皆様のご協力をよろしくお願ひします。

会員募集中!

松本市海外都市交流委員会では新に入会を希望される方を募集しています。既に国際交流をされている個人・団体はもちろん、国際交流に関心をお持ちの方、どなたでも歓迎します。

年会費は、個人2千円、団体1万円。入会の申し込みは事務局(☎34-3220)までお願ひします。

会費納入のお願い

本会は会員の皆さんの会費で運営されています。会費のお支払いがお済みでない方は、お早めにお願ひいたします。なお、お振込みの場合は、振込人名のご記入お願ひします。

八十二銀行 松本市役所出張所
(普通)103120
松本市海外都市交流委員会